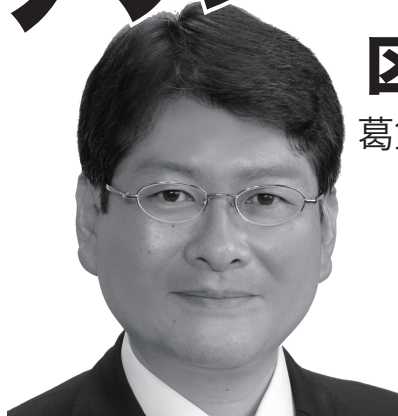


# 緊急 タウンミーティング開催 60号



## 区議会レポート

葛飾区議会議員 **かわごえ誠一**

本号の内容

表面：緊急タウンミーティング  
台風 19 号その時避難所は…

裏面：台風 19 号関連情報 / 視察報告

2019 年 11 月 13 日発行

発行

かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

f a x 03-3697-0137

かわごえ誠一

緊急

## タウンミーティングのご案内

テーマ：**台風 19 号その時避難所は…**

### 1, 避難所開設・運営のあり方を考える (仮)

◆講師 (公財) 地域防災研究所 事務局長 坂口隆夫氏

(公財) 市民防災研究所 理事・事務局長。40 年近くに亘り消防行政に携わり、様々な災害を経験する。  
2013 年より市民防災研究所事務局長・NHK をはじめ報道番組等でのコメンテーター多数出演。

### 2, 台風 19 号葛飾区の対応について

◆報告 葛飾区 地域振興部 危機管理課長 長谷川 豊氏

と き：2019 年 **12 月 3 日** (火) 19:00～ 開場 18:45

会 場：かつしかシンフォニーヒルズ 別館 5 階コンチエルト 葛飾区立石 6-33-1

連絡先 e-mail : [info@kawagoeseiichi.com](mailto:info@kawagoeseiichi.com) ※会場の都合上事前にご連絡いただけると幸いです。

◆全国各地に甚大な被害をもたらした台風 19 号。この葛飾区では始めて避難勧告が発令され、2 万人近くの方が避難所を利用しました。今回は大きな被害は発生しませんでした、避難所の開設にあたって、様々な課題が見えてきました。今回の教訓を活かすため緊急タウンミーティングを開催いたします。葛飾区はどのような状況だったのか、今後の避難所はどうしたらいいのかを伺い、地域での災害対策を考えたいと思います。ふるってご参加下さい。

### かわごえ誠一連絡先

〒124-0012 葛飾区立石 8-4 7-1 8

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : [info@kawagoeseiichi.com](mailto:info@kawagoeseiichi.com)

かわごえ誠一オフィシャルサイト

**[www.kawagoeseiichi.com](http://www.kawagoeseiichi.com)**

日々の活動は Facebook をご覧ください。

### かわごえ誠一プロフィール

●昭和38年3月川崎市生まれ ●東海大学第二工学部建設工学科卒 ●立石在住31年 ●一男二女の父親 ●保育園/学童保育クラブ父母会, 小中学校PTA, おやじの会, 図書館友の会, 子育てネットワーク, 保田しおさい学校, 三番瀬保全活動などに携わる。  
●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●本田消防団第四分団員 ●葛飾区ボッチャ協会会長 ●元都議会議員伊藤まさき秘書を経て平成25年区議会議員選挙で初当選・平成29年二期目当選 ●区議会所属：文教委員会・副委員長／地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会／広報委員会

# 台風19号関連情報

## ■台風19号に関する緊急要望書提出■

◆去る10月22日にかつしか区民連合として『台風19号による被害に対する復旧と今後の危機管理体制についての緊急要望書』を青木かつのり区長に提出しました。職員の参集状況、避難所運営会議への連絡体制、消防団との連携、学校設備・備品、河川敷や学校施設の復旧など災害対策全般について提言しました。



## ■ 台風19号に関する葛飾区の状態・対応について ■

### ◆各河川の最高水位

|       |      |                           |   |           |
|-------|------|---------------------------|---|-----------|
| 〔荒川〕  | 岩渕水門 | 7.17m                     | ～ | 13日 9:50  |
|       |      | (氾濫危険水位 7.7m 避難判断水位 6.5m) |   |           |
| 〔江戸川〕 | 野田   | 7.76m                     | ～ | 13日 11:10 |
|       |      | (氾濫危険水位 9.1m 避難判断水位 8.2m) |   |           |
| 〔中川〕  | 吉川   | 4.22m                     | ～ | 13日 6:00  |
|       |      | (氾濫危険水位 4.1m 避難判断水位 3.7m) |   |           |
| 〔綾瀬川〕 | 谷古宇  | 3.61m                     | ～ | 12日 22:00 |
|       |      | (氾濫危険水位 3.5m 避難判断水位 3.1m) |   |           |

### ◆被害状況

- ◎人的被害なし・浸水被害なし
- ◎区施設の被害～建物被害42件・樹木被害123件他
- ◎トラックの横転1件（新葛飾橋）

### ◆避難所の開設数 117施設

地区センター6・文化会館1・全小中学校（旧含む）77  
総合スポーツセンター2・郷土と天文の博物館1・  
看護学校1・都立学校4・福祉避難所（民間含む）25

### ◆避難者総数 19,823人

### ◆区への対応の概略

|           |                                                                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11日 11:00 | 庁内配備検討会議、情報連絡体制                                                                                     |
| 12日 8:30  | 地区センター6・文化会館1・小・中学校14<br>福祉避難所6 計27カ所開設                                                             |
| 11:00     | 奥戸総合スポーツセンター開設                                                                                      |
| 11:10     | 全小・中学校開設                                                                                            |
| 11:30     | 災害対策本部体制・警戒レベル3<br>「避難準備・高齢者避難開始」発令                                                                 |
| 13日 13:00 | 福祉避難所15施設（民間）追加                                                                                     |
| 16:00     | 警戒レベル4「避難勧告」発令<br>～亀有・西亀有・小菅・青戸・立石・東立石・<br>白鳥・お花茶屋・宝町・堀切・東堀切・<br>四つ木・東四つ木各地域<br>対象 約10万7千世帯、約20万7千人 |
| 13日 9:00  | 「避難勧告」解除                                                                                            |
| 11:00     | 全避難所解除                                                                                              |

## 議会運営委員会 行政視察 報告

◆去る7月に議会運営委員会の行政視察が行われました。今回の視察の目的は議会の緊急時の事業継続計画＝議会BCP（Business continuity planning）についてでした。葛飾区議会では災害など緊急時に議会運営をどのように進めるべきかなど明文化されていないのが現状であり、議会BCPの策定が急がれています。今号では議会BCPに先進的に取り組んでいる自治体への視察の概要を報告します。

### ■大分市の防災会議と議会BCPについて

◆視察一日目7/29は大分市議会において「防災会議」と「議会BCP」についてうかがいました。大分市議会では議員全員で議員政策研究会が設けられており、東日本大震災以降、議会が災害時にどのような行動をすべきかを明確にするために議会BCP＝事業継続計画が策定されました。同時に平時から議会内に防災会議を設け、発災時にそのまま災害対策会議に移行する体制を整備しているとのこと。大分市の議会BCPでは、議会の開会中や閉会中など様々な状況を想定しての事業継続計画が策定されていました。また議会開会中を想定しての議場での発災訓練も行われているとのことでした。

### ■下関市の議会基本条例と議会BCPについて

◆視察二日目7/30は下関市議会の「議会基本条例」と「議会BCP」について伺いました。下関市議会では、平成24年に議会基本条例を制定したとのこと。議会基本条例には二代表制としての議会の役割と責任が示されるとともに、議会改革、市民参加などを盛り込み、具体的に各委員会のインターネット中継や、常任委員会ごとの市民と議会のつどいが開催されていました。また、熊本地震を受け、平成30年に緊急時の議会の役割を明確にし、議会機能の早期回復をはかるために議会BCPが策定されました。ここでは発災時から復旧時への時間軸ごとの議会の行動が想定され、対応が明確にされていました。

◆葛飾区議会でも議会BCP策定への議論が始まったところです。台風19号での状況も検証しながら、早急に災害時に対応するための議会の体制を整えたいと思います。

